

こんにちは

日本共産党品川区議会議員

鈴木ひろ子 です

鈴木ひろ子事務所 中延2-11-7 Tel.3783-8833
日本共産党区議団控え室 Tel.5742-6818このニュースについてのご意見、
ご要望をお寄せください。

新型コロナ

品川区の保健師数：23区中22位

1月の平均残業時間：月121時間

保健師の増員を求めました

保健所の保健師
過労死ライン超の
残業2年余続く

新型コロナウイルスのパンデミックによって、保健所がどれだけ重要な役割を果たしているか、私たちが改めて認識することになりました。

その保健所の要である保健師の定数が品川区は54人。人口対比で23区中22位という少なさです。コロナ前から、共産党は保健師の増員を求めてきました。さらに、新型コロナウイルスの対応で、過労死ラインを大きく超える残業が長期間にわたって続いている実態を議会で明らかにし、保健師等保健所の体制強化を何度も求めてきました。



コロナ対応をした保健所（保健予防課）の保健師の超過勤務＝残業の実態は、

《2020年度》

①平均残業時間数＝94時間／月、

1125時間／年

②最も多かった人＝月200時間（1月）

《2021年度》

①平均残業時間数＝65時間／月（1月迄）

②最も多かった人＝月201時間（8月）
③第6波の今年1月

平均残業時間＝121時間

最も多かった人＝月190時間

人材派遣や区役所の各部からの応援態勢を取りましたが、それでも、保健師の長時間残業は改善されず続いています。

私の質問に総務部長は、2021年度前半だけでも、「午前0時を超える退勤時間は58日間、最も遅い退勤時間は午前4時56分、インターバルは取れていなかった」と答弁。現場から「終わりが見えない」「連日午前2時半の退勤。圧倒的に

無料 法律・生活相談会

4月27日(水)午後5:00～

鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7 ☎3783-8833 ☎5742-6818

弁護士さんが対応します。どんな問題でもお気軽にご相談ください。

〈事業復活支援金〉 登録確認機関の事前確認 を無料で区が支援します

コロナの影響で売上高が30%以上減少した事業者への支援制度：事業復活支援金は、今年1/31日から5/31までが申請受付。地域の方から「登録機関の事前確認が必要だが、どこでも1~3万円要求される。何とかならないか」との相談が。

区の商業ものづくり課長に相談すると、「区のビジネスカタリストの制度を使って専門家を派遣します」と言って対応がされ、無料で事前確認ができました。

相談者からは「無事手続きが終わり、1週間ほどで振り込まれ、コロナで売り上げが厳しい中、本当に助かりました」と喜びの声が寄せられました。

私は議会で、「これを区の仕組みとし、困った人が活用できるように広報すべき」と求めました。(ご相談はお気軽に!)

マンパワーが足りない」など悲鳴のような訴えが届いていました。この教訓を生かし、体制をとるべきところ、第6波でも、保健師の過労死ラインを超える残業が続いています。

しかも退職者が3名出ています。
抜本的な体制強化を
保健師は、妊娠期に始まり、乳児から高齢者まで、区民の心と身体の健康の保持増進、病気の予防や早期発見、難病等の在宅療養支援、精神障害者の社会復帰等々、区民の生涯を通じた命と健康を守るかなめの役割を果たしています。
これからも「計画的な増員で、保健師が疲弊する状況から、専門職を存分に生かせる抜本的な体制強化を」と求めています。

23区平均まで12名足りないのに 今年の増員は5名のみ

人口対比の保健師数は、23区平均まで12名足りません。部長は、今年度7名増員すると答弁していたにもかかわらず、実際は5名の採用にとどまりました。

リニア新幹線

**請願の取組み報告と
区民の会結成総会**

4月24日(日) 13:30~

**会場:荏原第3地域センター
集会室** (東急池上線・戸越銀座駅、都営地下鉄・戸越駅から、共に徒歩5分)

●リニア新幹線中止を求める請願・陳情取組みの報告、「区民の会」結成総会、調布市や田園調布市の方からもご報告いただく予定です。
主催：リニア新幹線に反対する品川区民の会

医療と介護

報告・学習会

5/7 (土) 13:30~

**荏原第5地域センター
第1集会室**

●講師：山本淑子さん
(全日本民主医療機関連合事務局次長)
コロナで浮き彫りになった日本の社会保障の脆弱性、さらに削減する自公政治の狙い、いのち・暮らしを守る政治の転換の展望を話していただきます。

●品川の福祉について
区議団から報告
主催：日本共産党品川区議団